一　般　質　問

第５４２回北谷町議会定例会

質問者：仲宗根由美

月	日	質問事項	質問要旨	質問の相手
3	26	１　ＰＦＡＳについて	（１）令和６年２月６日、国の食品安全委員会の有機フッ素化合物（ＰＦＡＳ）ワーキンググループは、審議結果（案）としてＰＦＡＳ・ＰＦＯＡそれぞれの耐容１日摂取量を２０ng/kg体重/日と定めたが、この値は欧米と比べて数十倍から数百倍高い値となっている。国が定めた当該摂取量に対する本町の見解を伺う。 （２）沖縄県は、北谷浄水場の原水・浄水から、発がん性が指摘される有機フッ素化合物（ＰＦＡＳ）が検出されたことを理由に、取水源のほとんどをＰＦＡＳが検出されていないダムに変更していた。しかし、令和６年２月１１日、取水源としていたダムの貯水率低下を理由に、ＰＦＡＳが検出されていた元の取水源に戻した。ＰＦＡＳが検出されていないダムの水を取水源にし続けることは、雨量などの自然環境が及ぼす影響が大きく、現実的ではないように感じる。汚染源を特定し、ＰＦＡＳが検出されている取水源の状態を元のＰＦＡＳが検出されてない状態に戻すなどの根本的な解決が必要だと考える。汚染源の特定のため、米軍基地内への立ち入り調査が必要ではないか。町は国に対して、米軍基地内への立ち入り調査を求めていると思うが、国からの回答や反応はどのようなものか伺う。 （３）ＰＦＡＳ問題に対する町民の強い懸念の一つとして、ＰＦＡＳの体内汚染による健康被害があると考える。町独自の血中濃度検査実施の財源に関して、令和５年１２月の一般質問で「血中濃度検査実施の財源として特別交付税を国に要望できないか」という旨を提案した。その後も、血中濃度検査実施に向けて実現方法を模索したところ、特別交付税に関する省令第５条の「その他財政需要」として国に要望できるのではないかとの結論に至った。町独自の血中濃度検査実施を検討した際、検査実施に要する経費として、特別交付税が使用可能か県に問い合わせたことはあるか。また、県と協議したことはあるか伺う。	町長
		２　保育所・幼稚園について	（１）保育所及び幼稚園の入所申込提出書類について、用意されている書類の様式がほぼ全て手書きが必要な様式となっており、保護者より、同じ	町長・教育長

一　般　質　問

第５４２回北谷町議会定例会

質問者：仲宗根由美

月	日	質問事項	質問要旨	質問の相手
			情報を何度も手書きする必要もあり、書類作成時の負担が大きいとの声が届いている。希望者に対してはパソコン等による入力様式を用いて入所申込ができるよう、電子申請のような仕組みを整えられるか。また、書類の様式として、一部書類（令和６年度就労証明書）はExcel形式の様式が用意されているが、他の書類でも同様にExcel形式などの様式が用意可能か伺う。 （２）町立幼稚園預かり保育料について、施設等利用給付認定を受ければ保育料が無償化になるが、当該認定を受けた保護者より、幼稚園の入園説明会で渡された預かり保育に関する書類の内容が、当該認定を受けたにもかかわらず、預かり保育料の支払いが必要であるかのように見えて分かりづらいという声があった。当該認定を受けた保護者に届いた書類を確認したところ、「預かり保育承諾書」の中に「預かり保育料が月額５，５００円」である記載があり、その他の資料の中に「当該認定を受けた保護者は預かり保育料が無償になる」旨の明確な記載がないため、預かり保育料の支払いが必要である印象を受けた。そこで、次年度より、施設等利用給付認定を受けた保護者については、預かり保育料が無償であることが明確に分かるよう、保護者宛の文章の内容を変更する等の対応が可能か伺う。 （３）公立保育所の保育利用時間は、保育標準時間と保育短時間に区分けされている。保育短時間の利用は、求職活動・育児休業・パートタイム労働が想定されており、本町において保育短時間の場合の保育時間は８時～１６時となっている。しかし、沖縄市においては、平成２７年４月の子ども・子育て支援新制度の施行以降、保育短時間の場合の保育時間を８時～１６時と９時～１７時の２形態から選択できるようになっている。本町でも同様の対応が可能か伺う。	
3	26	３　学校教育について	令和５年１２月議会の一般質問にて、令和４年度の中学校の不登校生徒数は９９人で、当該生徒の進学率は約８１％である旨の回答があった。令和４年度に進学先が未定であった生徒に対して、令和５年度はどのような支援を行ったのか。ま	町長・教育長

一　般　質　問

第５４２回北谷町議会定例会

質問者：仲宗根由美

月	日	質問事項	質問要旨	質問の相手
			た、その結果、進学先が決定した当該生徒は何名か伺う。	
3	26	４　北前区の道路整備について	（１）令和５年９月の一般質問で、「町道北前安良波線改良工事の進捗状況並びに今後の計画」について質問した。回答は、当該道路の改良事業の着工は令和８年度、供用開始は令和１０年度になる見通しとのことであった。当該道路と接続し、改良工事の実施にあたり調整を伴う、宜野湾市道伊佐１号の道路整備について、令和５年１２月の宜野湾市議会の定例会で取り上げられたようだが、町道北前安良波線改良工事の今後の計画に変更があるのか伺う。 （２）ローソン北谷北前店から北前区公民館側に向かう住宅地の道路がとても狭く、歩道もない状態である。以前、当該住宅地の丁字路に停止線を引いてもらったが、地域住民より、「依然、危険な状態が続いている」との声が届いている。そこで伺う。当該停止線周辺の壁や電柱に、車両に対して安全運転を啓発する看板を設置することはできるか。	町長・教育長